

十字園50周年に寄せて

理事長 長谷川 まこと



昭和49年に十字園が開設されてから半世紀です。これまで利用いただいた方々、ご支援いただいた皆様に感謝いたします。そもそも十字園という名称は本村先生によると建物の形に由来しているとのことですが、ただ私は「十字」の英語が「クロス」であることから、障害の社会モデルにおいて、

障害をもつとされる人と周囲の人々が同じ立ち位置で出会う場、「交わりの場、クロスする場」という意味も込められていてもよいのではないかと考えます。この出会いにおいて新しい姿、生き方をともに築いていく、共同創造（コ・プロダクション）が生まれる、そんな場になればよいと思っています。

この共同創造というキーワードはサービス利用者もサービス提供者も一緒に同じ方向（十字園の場合は利用者のエンパワメントのようなどことになるでしょうか）を指して取り組むということではないでしょうか。私の見た資料によりますと、共同創造の原則としては①対等性、②多様性、③アクセス（の確保）、④相互性が挙げられています。いろいろな人たちが平らな関係性のなかで気軽に参加できる取り組みであって、そこではお互いに実りが実感できる、そんなものが目指せるいいと思います。その協働の力の支点、力が「クロス」する場所が十字園ということなのです。

これからもみなで力を合わせ、励まし合ってやっていくことはありませんか。今後もしよろしくお願いいたします。



祝 辞

新潟市福祉部 障がい福祉課 課長 小林 直人



障害者支援施設十字園が開設50周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

貴施設におかれましては、昭和49年に定員50人で開所された後、増員や施設の大規模改修を重ねながら、利用される皆様のニーズに真摯に向き合い、質の高い支援を続けてこられました。

加えて、地域との交流活動や施設の貸出しなど、地域や社会に開かれた施設として本市の福祉行政に多大なるご貢献を賜っておりまことは、久根内施設長をはじめ歴代の関係者の皆様方、及び、十字園を支えてこられたご家族、地域の皆様方のご努力とご熱意の賜物であると、深く敬意と感謝の意を表する次第です。

さて、障がい福祉につきましましては、この50年の間に多くの法律等が整備され、地域社会における共生の実現に向けた施策が講じられてきました。

本市におきましても、全ての市民が互いに人格と個性を尊重し合いつながり、安心して暮らすことのできる共生社会を目指し、障がいを理由とした差別の解消を図る取組や、障がいのある人が地域で自立して生活していくための環境づくりを進めているところですが、これらの取組には、福祉に携わる皆様方のご協力が欠かせないことから、今後とも、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、障害者支援施設十字園が今後益々ご発展されますことをご期待申し上げますとともに、関係者の皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。



50周年

福祉とともに50年

これから50年先も

生きる幸せへのお手伝い



沿革 1974年(昭和49年)～2024年(令和6年)

1974年(昭和49年)	精神薄弱者更生施設(入所)開設(定員50名)
1977年(昭和52年)	十字園総合訓練棟新築
1978年(昭和53年)	あかし家建築(家族会より寄贈)
1985年(昭和60年)	ハイマート十字の園建築(家族会より寄贈)
1988年(昭和63年)	十字園増築(定員70名に増員)
2000年(平成12年)	十字園増改築(定員100名、短期入所10名に増員)
2003年(平成15年)	十字園オンブズマン委員会開設
2023年(令和5年)	十字園家族会が十字園後援会に名称変更



50周年をお祝いして

法人評議員 元十字園施設長 本村 美八留



十字園は新潟県最初の民間経営の精神薄弱者更生施設です。当時は、全国的にみても成人の精神薄弱者の入所施設は少なく、県内では、県立コローニイ白岩の里、県立緑風園の他に県立あけぼの学園など児童施設合わせて9施設のみでした。そのような状況下での十字園設立は、県内の関係者にと

って念願が叶ったと喜びの声をもって迎えられました。十字園開設の経緯は、当時の新潟精神病院(現・信愛病院)の医師から、基本的に治療の対象でない精神薄弱者が多く入院している。開放的で伸びのびした環境で育てられるのが望ましいと言われて、急遽慈仁会に開設されることになりました。昭和46年頃のことです。早速県に相談したところ、当時の君知事から重度・最重度の精神薄弱者専門の施設を期待されました。知事は医者でしたので、治療が必要になった時の精神薄弱者の救済を考えていました。それは隣接して病院があつたからです。これほどの好条件はありませんでした。話はとんぱ子に進み土地はありましたので、早速建設に取り掛かりましたが、おりしもオイルショックの影響で、建設資材は高騰し建設が危ぶまれました。ぎりぎりの予算で建てられたのがコンクリートブロックでした。

北は村上、南は糸魚川、そして佐渡、魚沼と新潟県下各福祉事務所からくまなく入所者が選ばれ、男性25名、女性25名の定員50名を満たして1974年(昭和49年)4月1日開所となりました。因みに十字園の名称は、開設当時の建物が十字の形をしていたことに由来しています。



1977年 十字園正面玄関にて

2018～2019

皆さんのキラキラ笑顔が素敵です!



2020～2021

コロナウイルス流行により、外出がしづらくなりましたが、感染症対策をしながら楽しみました。



ここからの写真は開設40周年以降の写真より抜粋したものです。

2014～2015

この時から10年経ちました!



2016～2017

おいしいものを食べに行ったり、季節の行事を楽しみました!



定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的な開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。



50周年祝辞

後援会 会長 金田 和子

十字園開設50周年、おめでとうございます。半世紀もの長い年月を積みかさね、関係者の皆様に心から感謝いたします。

ここで後援会について、振り返ってみたいと思います。

最初は保護者会として、初代児玉会長の強いリーダーシップで基礎ができました。地区懇談会、施設見学、有志の旅行、園内の草とり、海岸清掃など、そのなかで悩みを話しあったり、励ましあったりしたのでしよう。兄弟姉妹会

もありません。あかし家で集まったり、寺泊の海岸でキャンプをしたことも。初対面の方がほとんどでしたが、話はずみ、ビール片手に朝まで話し合ったのがとても懐かしいです。

家族会と名称を変え、次の坂上会長は穏やかな調整型の方でした。当時の総会は出席人数も多く、会費を地区選出役員が集め、事業報告や事業計画を発表し、要望や意見等も多く盛会でした。そしてコロナです。面会もなかなかうまくいかず、総会は書面決議、会費は振込となり変化はめまぐるしいものでした。家族会会員は、親、兄弟姉妹だけでなく名称も後援会となりました。もう支える人は家族だけではありません。

ネットなどの普及により、連絡などはメールで行ない、直接面会できなくなるともリモート等で入所者の確認する事もできます。その一方で、会員同士で直接話したいという方もいらっしゃると思います。いろいろな年代の方の意見を聞きながら少しでも希望がかなうように努力したいと思っています。

現在入所者の高齢により、老人施設、病院グループホームに移る方も多くなりました。移動時の経過や、介護保険への移行等、いろいろな手続や成年後見人に関する事など知りたい事はたくさんあります。(後見人制度の研修については、会を重ねるごとに皆さんの質問が多くなり、切実な問題と思っています。幸い講師の先生は経験豊富な十字園とも縁が深い方なので、再度意義ある研修と思っています。)

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。

定期的に開いていたコーヒー喫茶も、コロナ以降開く事もなくなりました。行きたがった皆さんの名前と好みを覚え、他のおかあさん方にぐちを聞いてもらったり衣類購入時の注意点を教えていただいたりお世話になりました。せっかく築いたものができない、本当に残念な気持ちです。

つい、昔はこうした。あれもこれもやった。ととられがちですが、時代に添ってできる事からやっていきたいと思っています。入退所の方が頻繁で、お話しできない後援会の方もたくさんいらっしゃいます。お会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひ致します。



節目を迎えての御礼

施設長 久根内 恵子

この度、十字園はおかげさまで50周年を迎えることができました。これは、ここまでご尽力くださった多くの方々のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

この50年の間に社会は大きく変化し、取り巻く法制度の変化、入所希望者の増加、自然災害、感染症といくつもの課題を十字園は乗り越えてまいりました。歩む道のりはこれからも続きますが、十字園を大切に思ってくたさる皆様と、「時代に合わせた十字園」のあり方を求め一歩ずつ進んでまいりたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

更生慈仁会ホームページ



この会報は、十字園後援会からの助成で発行しています。

編集後記

十字園50周年記念誌をお読み頂きありがとうございます。編集作業を行いながら温かい想いが込められた原稿やご利用者の笑顔に溢れた写真に触れ、50年の間、この想いと笑顔が変わらずに在り続けたことに感動すると共に歴史の重みも感じました。時代によって福祉の在り方は変容します。十字園も変化していくと思いますが、想いと笑顔は変わらず、紡ぎ続けたいと思います。最後になりましたが、ご寄稿頂いた方々、後援会の皆様、ご利用者の皆様、50年を支えて来られた全ての方に感謝し、これからの十字園の更なる発展を祈念して後記とさせていただきます。

編集委員

佐藤華乃、堀井裕貴、南波龍太

2022~2023

自然を楽しんだり、園内でデリバリーをしたりして思い出を作りました!



2024

今年もたくさんの思い出ができました!

